

2018年6月21日

報道機関 ご担当者 各位

学校法人 河合塾
経営戦略担当

一般財団法人日本教育研究イノベーションセンター(JCERI)・株式会社 KEI アドバンス協力

未来のマナビフェス -2030年の学びをデザインする-

学校法人河合塾と『未来のマナビフェス』実行委員会は、2018年8月9日(木)10日(金)に武蔵野大学有明キャンパスにおいて、中等教育・高等教育・企業の人材育成に関わる関係者などを対象とした『未来のマナビフェス -2030年の学びをデザインする-』を開催いたします。

今世界では、「2030年社会」ひいては「その後」を大きなテーマとして、知識基盤社会、社会の情報化・グローバル化、それにAI(人工知能)やIoTの技術革新を加えて、大きく変化する社会が議論されています。わが国ではこれらに、世界最速で進む人口減少問題を加えて、リソースが急激に縮小するなかでどのように「新しい社会」に立ち向かうかが検討されています。この検討のなかで、人材育成にかかわる学校教育の改革は、最大級の喫緊の課題となっています。

高校生から大学生、そして社会人を「教育」という視点でつなぎ、今、我々は何を考え、行動すべきか。『未来のマナビフェス』では、教育や学びのあり方を考えるための最先端の知識が2日間で学べるほか、参加者同士でそれぞれの問題意識を交換し合う「高・大・社接続のワンストップ・チャンネル」の場を提供するとともに、高・大・社を接続する「高校教育」「大学教育」「未来の働き方」「将来のキャリア形成」についての情報提供もおこないます。あらゆる参加者が、高校・大学・社会の枠を越えて、自由に交流できる空間を創りたいと考えます。2020年の大学入試改革の先を見据えた「高・大・社を接続する教育イベント」として、貴媒体の案内などご紹介いただけますと幸いです。また、その様子をご取材いただき、ぜひご紹介ください。

【概要】※プログラムの詳細は「実施詳細」をご参照ください。

- 日程：2018年8月9日(木)10日(金)
- 場所：武蔵野大学 有明キャンパス(東京都江東区有明三丁目3-3)
- 対象：主に高等教育・中等教育に関わる教職員および行政関係者、学生、保護者、企業の人材育成に関わる関係者など(※今回は対象者限定とさせていただきます。)
- 参加費：5,000円(税込/2日間)
- 定員：1,000名
- 主催：『未来のマナビフェス』実行委員会、学校法人河合塾
- 協力：一般財団法人日本教育研究イノベーションセンター(JCERI)
株式会社 KEI アドバンス
- 協賛：株式会社イー・コミュニケーションズ、株式会社 NSD、学事出版株式会社、
キリン株式会社、株式会社 JTB、実教出版株式会社、株式会社新興出版社啓林館、
株式会社帝国書院、東京書籍株式会社、株式会社東信堂、富士通株式会社
(2018年6月19日現在のご協賛企業)
- 後援：文部科学省、経済産業省、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、
千葉県教育委員会、埼玉県教育委員会(申請中を含む)
- お申し込み：下記サイトにて受付中(定員に達し次第受付終了いたします。)
be-a-learner.com/manabifes.html
- イベントに関するお問い合わせ
学校法人河合塾 教育イノベーション本部 教育研究部
MAIL：manabifes@kawai-juku.ac.jp
TEL：03-6811-5569(受付時間:10:00~17:00 土日祝・年末年始を除く)

未来のマナビフェス -2030年の学びをデザインする-

実施詳細 1/2

■プログラム (内容は予定です。時間帯を含め変更となる可能性もございます。)

※テーマ詳細および登壇者はお申し込みサイトにてご確認願います。

8月9日(木)

(1日目)

時間	セッション名	テーマ	登壇者
10:00 ～ 11:30	オープニングセッション	2030年社会と学校教育-2日間のキーワードの基礎的理解	京都大学教授 溝上 慎一
12:30 ～ 14:00	ナレッジセッション ※1	トランジション	京都精華大学教授 内村 浩
		アクティブラーニング	都留文科大学講師 山辺 恵理子
		キャリア教育①	法政大学教授 田中 研之輔
		評価・カリキュラム①	京都大学准教授 石井 英真
14:15 ～ 15:45	ナレッジセッション ※1	キャリア教育②	法政大学教授 石山 恒貴
	企業ケースセッション ※2	採用の今	立教大学助教 田中 聡 ソフトバンク株式会社 人事本部 採用・人材開発統括部 統括部長 源田 泰之 株式会社日立製作所 ピーブルアナリティクスラボ 主任 中村 亮一
		大学ケースセッション ※3	トランジション アクティブラーニング
16:00 ～ 18:00	企業ケースセッション ※2	未来の働き方	立教大学助教 田中 聡 経済産業省経済産業政策局 産業人材政策室 室長補佐 川浦 恵 カゴメ株式会社 常務執行役員 CHO (最高人事責任者) 有沢 正人
	高校ケースセッション ※4	義務教育と高校との接続	大妻嵐山中学校・高等学校校長 真下 峯子 他
		高大連携×アクティブラーニング	桐蔭学園入試広報部長 佐藤 透 他
		探究型授業実践	岡山県立林野高等学校校長 三浦 隆志 他
		学校の変革マネジメント	前岩手県立花巻北高等学校校長 下町 壽男 他
		長期的ルーブリックの活用	鷗友学園女子中学高等学校名誉校長 吉野 明 他

※18:30～20:00(予定) 情報交換会(5,000円税込/参加希望制)

8月10日(金)

(2日目)

時間	セッション名	テーマ	登壇者
9:30 ～ 11:30	基調講演	2030年の学び 世界の議論、日本の 動向	OECD シニアアナリスト 田熊 美保 文部科学省初等中等教育局教育課程教育課程企画室室長 白井 俊
13:00 ～ 15:00	ポスター セッション ①②※5	参加者による合同ポスター発表(高校・大学・企業)	
15:15 ～ 17:15	リフレクシ ョンセシ ョン※6	トランジション	京都大学教授 溝上 慎一
		アクティブラー ニング	関西大学教授 森 朋子
		キャリア教育	法政大学教授 児美川 孝一郎
		評価・カリキュラ ム	京都大学教授 松下 佳代
17:30 ～ 18:15	ラップアッ プセシ ョン	2030年の教育を 見据えて	立教大学教授 中原 淳

※1 ナレッジセッション:

テーマについて、基本的な知識を得るためのセッション

※2 企業ケースセッション:

テーマについて、企業での実践的な取り組みを示し、皆で考えるためのセッション

※3 大学ケースセッション:

テーマについて、大学での実践的な取り組みを示し、皆で考えるためのセッション

※4 高校ケースセッション:

テーマについて、高校での実践的な取り組みを示し、皆で考えるためのセッション

※5 ポスターセッション:

高校、大学、企業などの先進的な教育の研究や取組について、参加者が発表を行うセッション

※6 リフレクションセッション:

テーマについて、この2日間の各セッションを振り返り、皆で深めていくためのセッション

当日の取材をご希望の方は、下記窓口までご連絡ください。
弊塾担当者が対応いたします。

－ 本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先・取材申込先 －
河合塾 経営戦略担当(広報担当) E-mail press@kawaijuku.jp
【東京駐在】 友安・岩井・蛸原・森田 TEL 03-6811-5508
【名古屋駐在】 繁岡 TEL 052-735-1474
受付時間 : 9:00～18:00 (土・日・祝を除く)